

# 施策評価表

平成28年度分

①	施策コード	6・2・4	評価担当課	商工観光課	総合戦略	行政経営	過疎
②	施策名	働きやすい労働環境の形成					
③	目標	農林業の振興（基盤整備や経営指導など）に満足している町民の割合					
④	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 国道113号沿いの市街地においては小売店舗やコンビニエンスストアの進出がありますが、消費者ニーズの多様化により町内における購買率は年々減少傾向にあります。個人商店では、経営者の高齢化や後継者不足により店の存続が難しく、空き店舗が多くなっています。</li> <li>◆ 町中心部の商店街では、町内の若手事業者等が空き店舗を活用して新たなお店をオープンさせるなど、商店街活性化の動きが見られます。</li> <li>◆ 日常の買い物の利便性を確保するためには、町、商工会、事業所や、地域住民が丸となって中心市街地の活性化を行なう必要があります。</li> <li>◆ 日本の景気は緩やかな回復傾向にありますが、依然として地域間格差が生じています。本町における企業の多くは中小企業であり、地域経済の活性化や安定した雇用の場の確保に向けて、経営の安定化や事業拡大、起業者の育成など支援を行う必要があります。</li> <li>◆ 本町では製造業を中心とする企業誘致を図り、地元の雇用創出に努めてきました。今後は、「東北放射光施設」※の誘致を推進するとともに、地域の特性にあった企業誘致を進めていくことが求められます。</li> </ul>		施策の内容	ハローワークをはじめとした関係機関との連携により、雇用情報の提供や企業に対する雇用促進を働きかけるとともに、資金融資の円滑化により労働者の生活安定を図ります。		

## ⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)				
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
商工会会員事業所永年勤続優良従業員	名	6	4	4	5	6	7

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	27年度	28年度	29年度(計画)	30年度(計画)	31年度(計画)
	2,392	4,415	4,440	4,440	4,440

## 1年間の取組の総括

⑧	1年間の主な取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用促進事業について、応急的な資金融資により労働者の生活安定を図り、新規貸付14件の利用があった。</li> <li>・永年勤続優良従業員報奨事業について、4名に対して永年勤続従業員の功績を称え表彰を行った。</li> <li>・商業協同組合が実施する地域共通商品券割増事業に補助金を交付し、地域経済の活性化につながった。</li> </ul>	
⑨	施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎	【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要

## 今後の取組

⑩	今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働者の生活安定を図るため、労働者の安定的な生活資金の貸付を行う。</li> <li>・町内商工会事業者において、勤務に精励し他の模範となる事業者や永年勤続する事業者に対して功績を称え表彰を行うことで、労働意欲と労働環境の向上を図る。</li> <li>・商品券利用により集客増と売上増を図るため商工会と連携イベントを実施する。</li> </ul>
---	-------	---

⑪	次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
	委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】